

青木建設株式会社

SDGs宣言

2023年 1月 1日
青木建設株式会社
代表取締役 青木 宏充

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「施工・サービス」

「ひとつひとつの住まいに光を」をモットーに、創業60年以上の歴史で培った電気工事技術とノウハウを活かし東海地方を中心に電力網の基盤工事を安全・安心・丁寧に行い、皆様の暮らしに必要な不可欠なエネルギーをお届けしてまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 安全性を第一とした電力網基盤工事の実施
- ✓ 元請先との綿密な工程管理を徹底し短期間かつ高品質な工事を施工
- ✓ 都市から離れた地域への電力供給の基盤づくりを推進



「環境」

基盤工事における廃棄物の適正処理と削減、省エネ、CO2排出量の削減等に取り組み、事業活動による環境負荷の軽減に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 工事廃棄物の適正処理の徹底と削減の取り組み実施
- ✓ LED照明への切り替えや節電による省エネとCO2削減の取り組み実施
- ✓ 効率の高い工事の実施によりCO2排出量削減

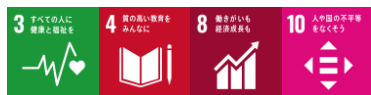


「人権・働きがい」

従業員誰もが安心して意欲的に働くことができるよう労働安全衛生の徹底とスキルアップの機会の充実に取り組み、労働環境の整備により働きやすい環境づくりを行ってまいります。

<主な取り組み>

- ✓ TBM（危険予知訓練）の継続実施による労働安全衛生の徹底
- ✓ 役割に応じた研修の実施、資格取得支援などによる人材育成の推進
- ✓ 残業削減や柔軟な働き方の実施によるワークライフバランスの実現
- ✓ 従業員の健康管理、健康増進を積極的に推進



「地域貢献・社会貢献」

「地域に温もりを、日本に温もりを」の精神を常に持ち続け、安定・安全な電力供給の礎としての工事を行うとともに、地域社会への貢献に努めてまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 安全・安心・安定的な電力供給のための企業責務の遂行
- ✓ 地元協力業者を優先的に利用し、地域活性化に貢献
- ✓ 地元人材の積極的な採用による地元雇用の創出



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。